

喜んで登校し、満足して下校する学校 南波多郷学館！

1 「夢」を語り・学び続ける郷学館

○本物との出会い

- ・本物と出会い、「夢」と出会う！
将来へのイメージ（世界観）を広げる
- ・本物と出会い、「夢」を語り、向かう！
努力する（学ぶ）意欲を高める

○「何のために学ぶ？」という問い

- ・自分の『夢』の実現ために真面目に努力（勉強）する！
- ・「努力する＝学ぶこと」を否定しない！
- ・児童生徒が、「自分は〇〇〇のために学ぶ！」とすることができる！

○自ら「夢」を語り、学び続ける教師

- ・自ら「夢」を語る教師！
- ・自ら学び続ける教師！

2 わたしたちの郷学館は、わたしたちが創る（自治的風土の醸成）

○児童生徒が、「教師」や「育友会」と議論しながら学校を創る

- ・校則 等々
- ・学校行事、イベントの企画・運営
児童生徒の企画の実現と自己有用感の享受
- ・「先輩と語る会」

○それぞれの教師が学校づくりの主体者として学校を創る（教師も感じる自己有用感）

- ・学校づくりに参画し、児童生徒と共に自己有用感を享受

学校教育目標

「ふるさと南波多を愛し、夢・志をもつ児童生徒の育成」

～ふるさとに学ぶ ふるさとを学ぶ ふるさとの人と共に歩む～

- ★ ふるさとを愛し…将来、南波多の役に立ちたいという思いをもつ
- ★ 夢・志をもつ…夢や目標をもち、その実現に向けて常に努力し続ける

めざす児童生徒像

- ★ ふるさとの文化や自然の良さを進んで知ろうとする子
- ★ 志（夢や目標）をもつ子
- ★ ふるさとの未来を考える子

3 地域とともに創る郷学館

「コミュニティ・スクール」先進校

○南波多の「ひと」「こと」「もの」をつなぐ（ふるさと南波多を学ぶ）

- ・学校と地域の互恵関係を築く！
児童生徒と共に南波多の未来を描く！（生徒会から町へ提案）
- ・「地元企業家と語る会」

○地域学校協働活動推進員（コーディネーター）との連携

- ・まちぐるみで子育てを支援！
子育て支援講座

○保護者や地域の思いに寄り添う教師！

4 伊万里の「ひと」と「学校」をつなぐ

○伊万里のまちづくりに貢献している若者（〇〇〇とその仲間たち、IT企業等）

→まちづくりの後継者育成



みなみはたで決まり！